

会員各位

社団法人長崎県建設業協会
会長 谷村 隆三
【公印省略】

「施工パッケージ型積算方式の解説」について

かねてより、本会業務運営等につきましては格別なるご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、国土交通省では、積算の効率化を一層促進するため、「ユニットプライス型積算方式」の課題（価格の妥当性への懸念、価格の透明性確保や弾力的な変更等）を改良した新たな積算方式として、「施工パッケージ型積算方式」を、平成24年10月1日以降に入札を行う土木工事から試行を開始することとなりました。

「施工パッケージ型積算方式」とは、機械経費・労務費・材料費を一つにまとめてパッケージ化された単価を「施工パッケージ単価」とし、この単価を用いて直接工事費の積算を行うものです。

平成24年度の「施工パッケージ単価」は、ユニットプライス化が進んだ「舗装」「道路改良」「築堤」「護岸」の細別について先行して設定し、平成24年度の試行状況を踏まえた上で順次拡大することとされております。

また、「施工パッケージ単価」を導入した部分については、全ての工事区分で「施工パッケージ単価」を用いて積算を試行することとし、「土木工事標準積算基準書」等における当該の施工歩掛は廃止され、積上方式の積算は行わないこととされます。

今般、「施工パッケージ型積算方式」の試行に必要な基準類が整備、公表されたことを受け、国土交通省より公表されている資料に基づき、本方式に関する解説が一般財団法人経済調査会より、刊行されましたのでお知らせ申し上げます。

なお、本書は、同調査会のホームページからダウンロードにより入手（無料）出来ますことを申し添えます。

※ダウンロード入手方法

一般財団法人経済調査会ホームページ → BooKけんせつ Plaza →
2012/6/8 「施工パッケージ型積算方式の解説」（無料PDF版）のご案内